

上里町 シルバーだより

2026年7月発行 会報 45号

公益社団法人
上里町シルバー人材センター



上里町
神流リバーサイドロード

会員数

【2026年6月16日現在】



令和8年度 定時総会開催

去る6月12日（金）に、上里町シルバー人材センター令和8年度 定時総会が、上里町男女共同参画推進センターにて実施されました。

■理事長 あいさつ

柴崎 久男



皆様こんにちは。

過日は、大勢の会員の方々にお集まりいただき、上里町シルバー人材センターの令和8年度定時総会を開催できましたことに、まずもってお礼申し上げます。

また、ご来賓の町長、議長、担当課長にはご多用の中、お越しいただきご指導を賜りましたこと、衷心より感謝申し上げます。

私が今さら申し上げるのは恐縮ですが、世の中の変化の激しいことに、皆様気付かれていることと思います。世界を見てみますと相変わらず紛争の連日です。国内に目を向けますと、物価高騰、記録的猛暑、令和の米騒動、インフルエンザの流行など今までの生活スタイルを維持することが大変難しい1年となりました。とうとう米までが投機の対象となったことは農家に育った関係者には複雑な心境です。

一方シルバー人材センター内での変化と言えば、令和5年10月からのインボイス制

度の施行により毎年支払っている税金は公益社団法人の会計にとつて膨れ上がっている状況であります。

そして、令和6年11月1日には、いわゆる「フリーランス法」（特定受託事業者にかかわる取引の適正化に関する法律）が施行されました。これにより厚生労働省からシルバー人材センターの契約方法を見直すよう方針が示され、当センターにおいては令和8年4月1日より新しい契約方法に移行しました。新たな契約方法の移行が始まりましたので、会員の皆様、事業主の方々にご迷惑をお掛けします。これが協力をお願いします。これはすべて会員さんのための安心、安全に就業できる環境を整備するためであります。更に、令和7年6月1日から熱中症対応に対するシルバー人材センターの事務所の責任が増えました。また、第2次中期計画の策

定にあたり、編修にご協力を頂いた関係者の方々に感謝申し上げます。

最後になりましたがシルバー人材センターの基本理念であります自主、自立、共働、共助の生きがいを充実させ、地域社会の活性化に貢献する事業活動を展開してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

まとまりのない挨拶になりましたが、皆様方にとって、令和8年度も輝かしい年になりますことを祈って私の挨拶といたします。



地域との共生

来賓祝辞

定時総会開催にあたり、冒頭理事長の挨拶に次いで、上里町長 山下博一様、上里町議会議長 戸矢隆光様、上里町役場高齢者いきいき課長 中島僚子様にご臨席いただき、高齢者への雇用促進の期待を込めた祝辞をいただきました。



中島課長



戸矢議長



山下町長

報告事項

出席総人数は、委任を含めて194名で定足数を満たして無事開会となりました。議長は柴崎理事長が勤め、報告事項として、監事からの監査報告に続き、報告第2号の令和7年度事業報告がありました。



シルバー人材センターの運営では、新しい就業先の開拓、

お仕事説明会の定期的な開催が会員拡大に繋がり、契約金額は1億6千9百万円と令和6年度実績から7.6%伸びることが出来ました。

契約金額の比率では請負・委任契約は前年度65%から57%、そして派遣契約は前年度35%から43%と大きく契約金額を伸ばしました。会員数は、前年度より3名増の263名でした。

研修・講習関係では派遣会員を対象とした安全衛生講習会やスキルアップ講習会の実施、フレイル予防のためのチェックリスト及び転倒リスクを考慮しての体力測定、本庄警察署の係長を講師として招き交通安全講習会を実施しました。そして安全適性就業委員会が中心となつて行う巡回パトロールは年4回実施しました。

続いて、報告第3号では、令和8年度事業計画及び報告第4号で収支予算書について

説明がありました。

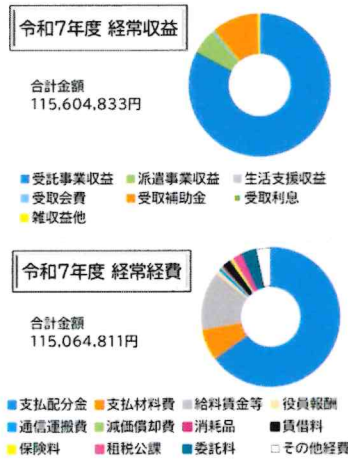


就業形態の適性見直しにより令和7年度は14の就業事業所が請負契約から派遣契約に切り替わりました。

この変更により上里町シルバー人材センターの経常収益は前年度より落ちるため、3千6百56万2千円を計画しています。そして公益社団法人として収支相償を守るために、経常費用は経常収支と同額を計上しています。

議案報告

議案第1号として令和7年度決算について審議されました。貸借対照表では特定資産の事務所改装・移転費用準備資産が新たに100万円積立てられ、その結果正味財産合計は2千1百98万6千3百34円となりました。



議案第2号として上里町シルバー人材センターの安定的発展を目指すために顧問、相談役、参与の新設を提案。定款の改正が承認されました。

議案第3号、事務費規程、議案第4号、配分金規約、議案第5号、適正就業に関する規

程の改定等についても熱心な討議の後、承認されました。議案第6号として、今任期の役員のうち、3名の理事、1名の監事が任期満了に伴う退任が表明されているため、追加の役員候補者について提案を行い、承認されました。同理事、監事(赤字)は、その後の理事会にて理事、監事として選任されました。

〔令和8年度 役員名簿〕

任期: 令和8年6月12日から令和10年度定時総会終結時まで

役職	氏名
理事長	柴崎 久男
副理事長	解良 和夫
常務理事 兼事務局長	酒井 淑行
理事	大城 正隆
理事	須貝 誠
理事	清水 武雄
理事	野崎 素江
外部理事	新井 英男
外部理事	小林 功二
監事	岩田 秀夫
外部監事	松崎 和美

会員表彰

定時総会の中で、令和8年3月末時点で勤続20年を迎えた1名、10年を迎えた6名の皆様に対し、柴崎理事長より感謝状を贈呈いたしました。

表彰された皆様は、たくさんのお仕事に従事され、多くのお客様から感謝されてきました。現在も当センターを盛り上げていただいております。これからも後輩会員の育成並びに、シルバー人材センターの発展に貢献いただけますよう、ご協力をお願いします。皆様、本当におめでとうございます。

20年表彰者



古市純子

10年表彰者



島田講治



竹内勝太郎



吉田和雄



西田圭司



高田泰芳



大坂勢一



第2次中期計画

第2次中期計画

策定の背景

上里町シルバー人材センターでは、第1次中期計画(令和3年度～令和7年度)に基づき5年間の事業運営に邁進してきた結果、新型コロナウイルス蔓延にも拘らず『会員数』『契約金額』等計画を大きく

上回る実績を残すことができました。この結果を受け、当センターの第2次中期計画(令和8年度～令和12年度)を策定し、センター運営を推進してまいります。

第2次中期計画の課題は、『高齢化社会への対応と会員の増強』『フリーランス法施行に伴う請負契約の見直し』『デジタル技術の積極活用』『会員の安全就業』『センタ

ーへの帰属意識の高揚』等と認識し中期計画を策定いたしました。

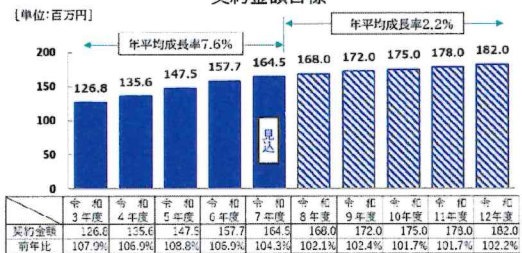
第2次中期計画は『地域との共生』をビジョンに掲げ、会員各位が持つ知識・経験・技能を活かし、公共・民間企業・家庭から受注いただいた仕事を通じて地域の暮らし、まちづくり、そして地域社会の発展に貢献できる組織を目指します。

また、健康寿命の延伸の中でも高齢者がいきいきと活動

できる『まなびの場』や『つどいの場』として充実させることが求められています。そのため、これまで以上に生きがいの充実や健康維持につながる事業展開を行ってまいります。

既に第2次中期計画は皆様のお手元に届いていることと思いますが、是非一度ご精読いただき計画達成に向けてのご協力をお願いいたします。

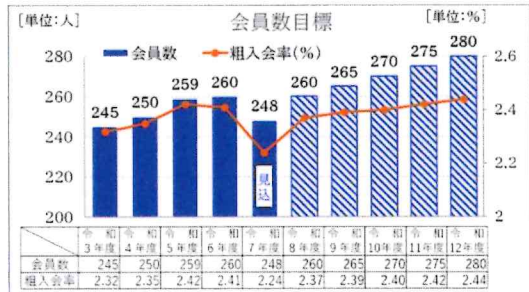
契約金額目標



事業別契約金額目標



会員数目標



健康増進

第1回

フレイル体力測定結果

令和8年1月下旬より、就業安全評価測定（体力測定）を実施しました。今回の会員参加者は全体の約41%（計105名 男性78%・女性22%）でした。測定内容としては、

- ① 通常歩行速度
- ② 握力測定

上里町シルバー人材センター 就業安全評価測定平均値				
測定項目	年代別平均値			実施者全員の 平均値
通常歩行 速度		男	女	3.56 秒
	60代	3.60	3.46	
	70代	3.44	3.54	
	80代	3.78	4.17	
握力測定		男	女	29.5 kg
	60代	34.55	23.20	
	70代	34.34	20.65	
	80代	25.74	19.41	
5回椅子 たち座り		男	女	8.62 秒
	60代	7.91	8.76	
	70代	8.75	7.64	
	80代	9.63	10.19	
アップ & ゴー		男	女	6.52 秒
	60代	5.84	6.91	
	70代	6.41	6.33	
	80代	7.19	7.87	
ステップ テスト		男	女	8.03 秒
	60代	6.94	8.71	
	70代	8.08	7.67	
	80代	9.15	8.20	

で各会員の転倒リスクや体力について意識してもらえたいと思います。全体の平均値及び年代別、男女別の平均値を出して、参加者に配布しました。左記の表は今回参加していただいた会員の皆さんの平均値を掲載いたしました。是非、ご自分の値がどの位置にあるのか確認いただき日々の体力強化の参考にしてください。

また、この就業安全評価測定は定期的に開催しております。本年度は11月に実施予定をしておりますので多くの皆さんにご参加参加をいただきたいと思います。

安全就業

交通安全講習会

近年、社会的利便性ニーズの高まりを受けて自転車利用頻度が高まっております。反面、自転車事故は年々増加傾向にあり歩行者との事故も増え、社会問題化しております。

このような課題を受け、上里町シルバー人材センターと



して、安全就業教育の一環で『高齢者向けの交通安全講習会』を4月16日（木）に男女共同参画推進センターで実施いたしました。



講師として、埼玉県本庄警察署の角野係長をお迎えし、昨年改正された「自転車の交通規則」を主題とし

た講演を実施しました。

例年開催している講習会で、今回は67名の参加をいただき、盛大に実施できました。会員の皆様も自転車は利用される方が多く、関心を持って受講され、質疑応答も数多く、予定時間が足りないくらいでした。今後も、会員の皆様の交通安全に寄与できる様な講習会を計画してまいりますので、次回も大勢のご参加をお願いいたします。

職場紹介

■賛光精機株式会社

城田 全敏



会員の皆様
こんにちは。

私たち3人

(右から私・

浅見剛さん・

具志堅達也さ

ん)は、今年の

1月から賛光

精機様で、金

属部品の切削

加工の支援業

務を行ってお

ります。主な

業務は、工作機械を操作する

オペレーターの方の支援です。

業務内容の概略としましては、

金属部品を固定する治具とそ

れに付随する計測器等の準備

です。

当初は、初めて聞く工業用
語が多く大変な時期がありま

したが、お客様の担当の方
より親切丁寧に指導をして戴
き、今では微力ながらお客様
に貢献できていると思います。
賛光精機様の製品の特性上
高い精度の品質が求められま
す。『私たちもその品質の一端
を担っている』という自覚を
持ち、今後も日々の業務に関
係する勉強等を継続し、お客
様と一緒に楽しく仕事を続け
ていけるように取り組んでま
いります。



「上里工場」



「児玉工場」

トピックス

■シルバー人材センター

におけるデジタル化推進

上里町シルバー人材センタ
ーでは、紙・電話での運用が
中心で会員の皆さんとタイ
ムリーな情報共有ができてい
ないのが現状です。これを踏ま
え、今後はデジタル化を推進
し会員サービス向上・業務効
率化を同時に実現する事が重
要なテーマと考えています。
当センターとしては、デジ

タル化をして行くツールとし
て「Smile to Smile」(スマイ
ルトウスマイル)と言うア
プリを考えています。このア
プリは会員とシルバー人材セ
ンターが、お仕事に関連する
情報をやりとりするコミュニ
ケーションツールですので、
会員の皆さんに役立つと思っ
ています。

このような状況を受け、当
センターとしては令和8年度
を準備期間とし、令和9年度
からの導入を目標に進めて行
きたいと考えておりますので
ご協力をお願いいたします。

Smile to Smile



事務局だより

■小学生の来訪

令和8年6月24日(水)
神保原小学校2年生の可愛い児童が、神保原町の探検学習の一環として、当シルバー人材センターへの職場訪問がありました。

まずは、プロジェクトを使ってシルバー人材センターの概要を説明しました。児童の皆さんから、「何をやっていく場所ですか?」「楽しい仕事



は何ですか?」等、沢山の質問をいただきました。

その後、実作業で使う草刈機や植木剪定に使う道具・機械を見てもらい、皆さん興味津々でした。子供たちが関心を持ったのは、同じ草刈でも生えている場所や長さによって「使う機械が違う」と言うことに驚いていました。

■高齢者の趣味ランキング

豊かな老後を過ごすためには、人との関わりを絶やさないうことが日常生活に充実感とハリを与えます。その意味でも、適度に仕事を継続すると共に、趣味を持つことが健康で生きがいのある生活に繋がると思います。

今回は高齢者の趣味として特に人気が高いものをご紹介します。

- パソコン・インターネット
- 旅行 ● 囲碁・将棋
- 映画鑑賞 ● 音楽鑑賞
- 読書 ● ガーデニング
- 料理 ● 写真・カメラ
- 社交ダンス ● 家庭菜園

では、趣味を見つけるにはどうしたらよいでしょう。

【興味関心を持つ】

自分が本当に楽しめるものを選ぶことが大切です。

【体力・身体機能を考慮】

無理なく続けられる活動を選びましょう。

【経済的負担にならぬよう】

費用を考慮し、継続可能な趣味を選びます。

【社会とのつながりを重視】

友人や知人との交流が生まれる趣味もおすすめです。皆さんも、仕事以外に自分に合った趣味を持ち、多くの人と関わりを持つことで運動不足の解消や認知症の予防に繋げ、楽しく充実した人生を過ごしてはいかがでしょう。

■健康診断受診のお願い

会員の皆様が健康で安心してお仕事をしていただくために、町で実施している健康診断を年1回受診しましょう。

上里町
シルバーだより



7月号(45号) 令和8年7月15日発行
発行責任者: 柴崎 久男 編集長: 金井 幸男
〒369-0305 埼玉県児玉郡上里町大字神保原町 1401 番地

公益社団法人 上里町シルバー人材センター
TEL 0495-33-4231 FAX 0495-71-4251
[ホームページ] <https://webc.sjc.ne.jp/kamisato/index>
[E-mail] kamisato@sjc.ne.jp

※無断複製禁ず